

特別会計

特定の収入があり、目的ごとに使い道をはっきりさせるための会計です。

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険費	109億6,309万円	111億31万円	△1億3,722万円
公共用地等造成費	1,721万円	1億4,166万円	△1億2,445万円
公設卸売市場費	3,632万円	3,567万円	65万円
高等学校費	5億8,111万円	5億8,013万円	98万円
企業用地造成費	786万円	2,785万円	△1,999万円
農業集落排水事業費	9,236万円	9,154万円	82万円
介護保険費	81億1,667万円	77億45万円	4億1,622万円
後期高齢者医療費	12億6,139万円	12億6,034万円	105万円
合計	210億7,601万円	209億3,795万円	1億3,806万円

企業会計

民間企業と同じように、料金などの収益で運営する会計です。

各企業会計	収	入	支	出	差	引
病院事業	収益的	121億2,262万円	123億2,775万円			△2億513万円
	資本的	9億7,446万円	16億6,068万円			△6億8,622万円
水道事業	収益的	18億410万円	15億6,761万円			2億3,649万円
	資本的	4億8,250万円	15億3,262万円			△10億5,012万円
下水道事業	収益的	25億3,794万円	22億6,827万円			2億6,967万円
	資本的	17億3,689万円	25億5,797万円			△8億2,108万円

収益的 病院診療報酬、水道料金、下水道使用料などの収入と人件費や維持管理費など事業の運営に必要な支出
資本的 企業債など財源となる収入と、将来の営業活動に備えて行う施設の整備などの支出

【病院事業】	【水道事業】	【下水道事業】
●市立総合病院 1日平均 入院 352人 外来 982人	給水戸数 43,270戸 給水人口 82,155人	処理区域面積 2,364ha 普及率 86.9%
●市立栗沢病院 1日平均 入院 61人 外来 52人	総配水量 9,554,153m ³ 1日平均配水量 26,176m ³	水洗化率 98.4% 処理水量 11,850,318m ³

健全化判断比率など

岩見沢市はいずれの指標も基準を下回っています。早期健全化基準を上回った場合は自治体で計画を立てて自主的に、財政再生基準を上回った場合は国などの関与のもとで、それぞれ財政再建することとなります。

健全化判断比率				
指標名	岩見沢市	早期健全化基準	財政再生基準	説明
実質赤字比率	黒字	12.13%	20%	一般会計等の赤字を市税等の財政規模と比較する割合
連結実質赤字比率	黒字	17.13%	30%	一般会計のほか、特別会計、企業会計すべての会計の赤字を市税等の財政規模と比較する割合
実質公債費比率	5.9%	25%	35%	財政規模に対する借入金の返済額およびこれに準じる額の割合
将来負担比率	54.6%	350%		一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの割合

資金不足比率			
指標名	会計名と割合	経営健全化基準	説明
資金不足比率	資金不足が生じている会計はありません	20%	国民健康保険費、介護保険費、後期高齢者医療費を除く特別会計と企業会計の資金不足を料金収入の規模と比較する割合

決算

平成29年度
問合先 市財政課

一般会計

福祉事業や道路の整備など、市の基本的な事業の会計です。

歳入 525億5,090万円

歳出 524億4,755万円

地方交付税 146億3,660万円 国（国税など）からの交付金	27.9%	民生費 146億7,489万円 児童・高齢者・障がい者福祉、生活保護など	28.0%
市債 89億2,050万円 長期的な借入金	17.0%	教育費 72億7,349万円 小・中学校教育、生涯学習など	13.9%
市税 85億6,475万円 市民税、固定資産税など	16.3%	土木費 69億5,336万円 道路・公園・市営住宅の整備、除排雪など	13.3%
国庫支出金 76億9,215万円 使い道特定された国からの補助金など	14.7%	公債費 50億9,393万円 借入金の元金と利子の返済	9.7%
諸収入 35億1,625万円 貸付金の償還金など	6.7%	総務費 48億6,952万円 住民票の発行などの一般的な事務	9.3%
道支出金 33億756万円 使い道特定された北海道からの補助金など	6.3%	衛生費 39億8,296万円 ごみ処理、健康診断など	7.6%
その他 59億1,309万円 各種交付金、保育料や学校給食費、市営住宅の家賃など	11.1%	消防費 28億9,195万円 消防署などの運営	5.5%
		商工費 26億7,675万円 商工業の発展、観光の振興など	5.1%
		農林水産業費 19億5,823万円 農業・林業・畜産の振興など	3.7%
		その他 20億7,247万円 議会、公社への貸付など	3.9%

収入と支出の差引額 1億335万円
財政調整基金へ積み立て 5,154万円 平成30年度へ繰り越し 5,181万円

市有財産の状況(平成29年度末)	
建物	551,523m ²
土地	28,640,774m ²
山林	17,061,897m ²
機械器具(車両)	238台
基金	
土地	488,031m ²
現金	169億2,160万円
有価証券	5,722万円
出資による権利	4億3,516万円

市債の残高(平成29年度末)	
各会計	現在高
一般会計	606億4,048万円
特別会計	2億7,353万円
公共用地等造成費	1,848万円
公設卸売市場費	2,538万円
高等学校費	9,061万円
農業集落排水事業費	1億3,906万円
合計	609億1,401万円

市税の負担状況	
金額	85億6,475万円
1人当たり	104,171円
1世帯当たり	205,612円
平成30年3月31日現在	
人口	82,218人
世帯数	41,655世帯